

マイ・タイムラインとは？

台風接近などによって河川の水位が上昇した場合や大雨等により土砂災害が発生しそうな場合などに、一人ひとりがとる防災行動について、「いつ」「だれが」「なにをするのか」を整理した個人の防災計画です。
 あらかじめ災害時の自分の行動をシミュレーションしておくことで、急な判断が迫られる災害時に、自分自身の行動のチェックや、避難の判断をサポートするツールとして役立てることができます。

わが家の災害リスク

浸水想定

m ~ m

土砂災害

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

わが家の緊急避難場所

家族の集合場所

年 月 日作成

家

いつ				だれが				なにをするのか				住民の皆さんのとるべき行動
周囲の状況	警戒レベル	気象情報 避難情報	行動目安	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	※記入例		
台風が発生 自分がいる所で降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくる 台風が近づいて、雨や風がどんどん強くなる 雨が集まって、川の水がだんだん増える	警戒レベル 1	早期注意情報 (気象台が発表)	大雨になるまでに							・気象情報の確認 ・家族の行動予定を確認 ・携帯電話の充電	●最新の気象情報等を入手する。 ●備蓄品など防災グッズの確認。 	
水防団待機水位到達 氾濫注意水位到達	警戒レベル 2	洪水注意報 大雨注意報等 (気象台が発表)	避難前に確認すること							・非常用持出袋を準備 ・避難方法を確認 ・貴重品を管理	●ハザードマップ等で避難行動を確認。 	
避難判断水位到達 国領川 城下橋東詰 2.3 m 東川 金栄橋 1.6 m 金子橋 2.0 m 渦井川 川口橋下流10m 1.6 m 飯積橋 2.4 m 阿島川 向川橋西詰 1.2 m	警戒レベル 3	高齢者等避難 (新居浜市が発令) 大雨・洪水警報 (気象台が発表)	避難する時に注意すること							・(高齢者等)避難先へ移動 ・近隣の要配慮者へ声掛け	●高齢者等は速やかに避難。 ●土砂災害警戒区域等や水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第避難開始。 高齢者・乳幼児や、避難に時間がかかったり補助が必要な人	
氾濫危険水位到達 国領川 城下橋東詰 2.6 m 東川 金栄橋 1.8 m 金子橋 2.2 m 渦井川 川口橋下流10m 1.8 m 飯積橋 2.7 m 阿島川 向川橋西詰 1.4 m	警戒レベル 4	避難指示 (新居浜市が発令) 土砂災害警戒情報 (愛媛県・気象台が発表)								・避難所へ移動する ・自宅で避難する場合、安全な部屋へ移動する	●全員危険な区域から少しでも安全な場所に速やかに避難。 ●道路冠水や土砂崩れにより、避難が困難になっているおそれがあるため、この状況になる前に避難を完了しておく。	
災害が発生	警戒レベル 5	緊急安全確保 (新居浜市が発令) 大雨特別警報 (気象台が発表)	ここまで必ず安全確保行動を終える							すでに災害が発生している状況	●立退き避難が難しい場合は、垂直避難など少しでも命が助かる避難行動をとる。	
				ここまでに必ず安全確保行動を終える				浸水想定が3mを超えるところは、事前に決めている避難場所へ移動				
命を守るための最善の行動を取ってください												